予算決算委員会総務市民分科会　会議録

＝＝

日　時　令和７年６月１３日（金曜日）
　　午前１０時３７分開会　午前１０時４４分閉会
場　所　第３委員会室

日　程
　１　開　会
　２　委員長挨拶
　３　協議事項
　（１）議案の審査
　　議案第５３号　令和７年度土浦市一般会計補正予算（第１回）第１表歳入歳出予算補正中歳出第２款（総務費）、第６款（商工費）、第８款（消防費）
　４　閉　会

出席委員（８名）

委員長	奥谷　崇
副委員長	滝田　賢治
委　員	古沢　喜幸
委　員	篠塚　昌毅
委　員	小坂　博
委　員	目黒　英一
委　員	菅井　歩美
委　員	栁澤　健二

説明のため出席した者（２９名）

市長公室長	山口　正通
総務部長	塚本　浩幸
市民生活部長	皆藤　秀宏
消防長	堀本　良博
議会事務局長	櫻井　良哉
消防次長	比氣　武行
秘書課長	浅川　邦子
政策企画課長	福澄　雄祐
行政経営課長	天貝　健一
ＤＸ推進課長	土田　俊紀

財政課長	瀬古澤　時人
広報広聴課長	冨田　知伸
総務課長	北島　康雄
防災危機管理課長	大橋　博
人事課長	野中　祐起男
管財課長	渡邊　隆明
課税課長	中西　弘治
納税課長	萩島　克延
市民活動課長	大貫　三千夫
人権推進課長	中川　光美
生活安全課長	福原　守
市民課長	菊田　宏巳
環境保全課長	鈴木　孝昌
環境衛生課長	草間　正志
消防総務課長	持丸　恒次
予防課長	橋本　浩一
警防救急課長	堀越　一良
監査委員事務局長	藤井　徹
会計管理者	沼尻　健

事務局職員出席者

主　任　　岩松　英統

傍聴者なし

○奥谷委員長　予算決算委員会総務市民分科会を開会いたします。それでは、付託された議案の審査に入ります。議案第５３号令和７年度土浦市一般会計補正予算（第１回）の総務市民分科会所管分を議題といたします。資料につきましては、議案書での説明になりますので、サイドブックスは、本会議フォルダ、令和７年、第２回定例会、事前配付資料フォルダの議案第４７号から第６０号を御準備ください。それでは、指名はいたしませんので、執行部より順次説明をお願いいたします。

○福澄政策企画課長　政策企画課です。３４ページ上段の２款総務費、１項総務管理費、９目企画費の水郷筑波サイクリング環境整備事業でございます。１２節委託料でございますが、インバウンド向け観光コンテンツの販売促進委託料です。こちらは、本市の観光コンテンツについて、今後のインバウンド誘客に向けた独自の販売促進活動を実施するものです。つづきまして、１８節負担金でございますが、第１次ナショナルサイクルルートとして指定を受けたつくば霞ケ浦りんりんロード、ビワイチ、しまなみ海道サイクリングロード沿線の３市、土浦市、今治市、守山市が連携し、国の補助金を活用した

サイクルツーリズム推進施策に取り組むことで、インバウンドをはじめとする観光振興と地域消費の拡大を図るためのものです。説明は以上となります。

○中西課税課長　課税課でございます。同じく３４ページの上から二つ目の表をお願いいたします。２項徴税費、２目賦課費の物価高騰対応重点支援給付金給付事業（不足額給付）について説明いたします。昨年の定額減税、また、定額減税をしきれない方に対し、令和５年度の所得等を基にした推計額を用いまして、支援給付金（調整給付金）を給付いたしましたが、この度、令和６年分の所得税及び定額減税の実績が確定したため、本来給付すべき所要額と当初調整給付額との間に差額が発生した方に対し、不足金として給付するための経費について増額補正をお願いするものでございます。なお、経費につきましては、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（１０／１０）を活用するものでございます。主な支出としましては、１８節負担金補助及び交付金につきましては、給付金として６億１，８９６万円、総額６億５，８３６万１，０００円となります。説明は以上となります。

○福澄政策企画課長　政策企画課です。３６ページを御覧ください。６款商工費、１項商工費、２目商工業振興費、１８節負担金補助及び交付金でございます。企業誘致事業でございますが、市内に新たに立地する企業、または既存施設を増設する企業に対し、土浦市企業立地促進奨励金を交付することにより、本市産業の振興と雇用拡大を図るもので、市内に事務所等を新増設した企業で、市内居住者を新たに５人以上雇用した企業に対して、取得した土地、家屋、償却資産に係る固定資産税、都市計画税相当額を奨励金として３年間交付するものです。補正の理由でございますが、令和７年度は市内七つの企業へ奨励金を交付する予定となっております。このうち２社について税額の更正などが生じたため、予算に不足が生じたことから、増額補正をお願いするものです。なお、資料８として企業立地促進奨励金交付実績一覧を掲載させていただいておりますので、後ほど御覧いただければと思います。説明は以上となります。

○堀越警防救急課長　警防救急課でございます。３７ページ中段をお願いいたします。８款消防費、１項消防費、２目非常備消防費、７節報償費について説明させていただきます。令和６年度末をもって退職する消防団員数が、当初の見込みよりも増えたことにより、退職報償金の増額補正をお願いするものでございます。補正前の額７，２２８万３，０００円、補正額１０７万７，０００円、補正後の額７，３３６万円でございます。退職報償金につきましては、消防団員等公務災害補償等共済基金から全額が歳入されるものでございます。説明につきましては、以上でございます。

○奥谷委員長　それでは、委員の皆様、御意見、御質問はございますでしょうか。

○篠塚委員　総務費の賦課費の物価高騰対応重点支援給付金給付事業なんですが、この補正で一段落というか、これで全て終了ということでよろしいんでしょうかね。

○中西課税課長　篠塚委員おっしゃるとおり、定額減税の最終版となっておりまして、これをもって昨年度からの事業が終了となります。

○古沢委員　土浦駅の３階ですか、サイクリングのお客さんが泊まるホテルは。最近お客さんがあまり増えてないんだって話ですが、その辺はどうなんですか。

○福澄政策企画課長　現在でも宿泊客はかなりいらっしゃいまして、不調ということはないと聞いております。

○奥谷委員長　ほかにございますか。

（「なし」という声あり）

○奥谷委員長　それでは、ないようですので、総務市民分科会としての賛否を確認いたします。議案第５３号令和７年度土浦市一般会計補正予算（第１回）の総務市民分科会所管分について、原案どおり決することに賛成とする方は、挙手を願います。

（全員挙手）

○奥谷委員長　全員賛成であります。それでは、委員長報告を取りまとめるに当たり、特に盛り込みたい御意見等はございますでしょうか。

（「なし」という声あり）

○奥谷委員長　ないようですので、予算決算委員会総務市民分科会に付託されました議案の審査は以上となります。それでは、予算決算委員会総務市民分科会を閉会いたします。お疲れ様でした。